

出雲市総合ボランティアセンター—活動報告 (令和7年度)



1-1. 運営委員会

- 原則 毎月 第2または3土曜日(午前9時30～午前11時30分)
- 運営委員会・・・班会ほか(655回)
- 寄付・寄贈の受付(皆さまからの温かいご支援に心より感謝申し上げます)
 - ・寄付金等 193,192円 ～真宗寺、JAしまね高松女性部銭太鼓サークル、複音ハーモニカ塾、ぐるぐるアート世話人会、いずも unico&you、退職校長園長会、退職互助出雲地区会 様
 - ・義援金 1,821円(令和7年能大兩災害義援金) ～募金箱、市民の方 様
 - ・義援金 1,795円(令和7年トカラ列島近海を震源とする地震義援金) ～募金箱、市民の方 様
 - ・義援金 708円(2025年ミャンマー地震救援金) ～募金箱、市民の方 様
- 他機関委員会等への参加
 - ・島根県災害ボランティア関係機関連絡会議(県NPO活動推進室)
 - ・島根県防災会議(県防災部防災危機管理課)
 - ・島根県ボランティア活動振興センター運営委員会(島根県社会福祉協議会)
 - ・島根県立大学出雲キャンパス ボランティア活動論 非常勤講師(島根県立大学)

1-2. 災害ボランティア

- コーディネート件数 103件/1,160件中
- いずも災害ボランティア支援ベース
 - ・能登半島災害支援 写真洗浄ワークショップ in いずも/12月
- 災害ボランティア学びブックの啓発
 - <防災・災害ボランティア講演会、学習会、講座など>
 - センター登録団体や地域等との協働
 - ・島根県災害ボランティア関係機関連絡会議での報告
5月/センター運営委員会
 - ・BLS一次救命講習会/11月/島根県防災支援ネットワーク
 - ・島根県NPO活動推進室災害ボランティア研修
8月/センター運営委員会
 - ・くにびき学園東部校 災害ボランティア学習
事前学習/2月/センター運営委員会、ビリッキーン
現地学習/2月/センター運営委員会、ビリッキーン
 - ・島根県身体障害者団体連合会リーダー育成研修会
避難所運営ゲーム HUG/3月
/センター運営委員会、ビリッキーン、個人登録他



●東日本大震災 県外避難者支援活動

ひろしま避難者の会「アスチカ」との協働

- ・ 福島・島根・広島・山口想いを結ぶ情報誌の作成
オンラインミーティング（広島、山口、島根）全 11 回
- ・ 避難者支援連携会議（島根県） 7 / 2 8 オンライン

●令和7年8月大雨災害支援活動

（センター登録団体ビリッキョノ協働）

鹿児島県支援物資（飲料水）の募集と輸送活動
活動期間／8月19日～21日

●令和7年大分県佐賀関大火

（センター登録団体いずも unico&you 協働）

避難所支援物資（島根のお菓子）の募集と輸送活動
活動期間／8月14日～16日

●令和8年島根県東部地震

（センター運寧委員会）安来市～米子市近辺の現地視察

活動期間／令和8年1月6日

●令和6年能登半島災害支援活動

（登録団体との協働、登録外団体等への活動支援など）

- ・ 支援金の募金箱の設置（発災時から令和6年度末まで）

※活動助成・・・支援金としてご寄付頂いた皆様

・・・内閣府ボラGO！ 様

皆さまからお預かりした助成金、支援金は下記の活動に使わせていただきました。

- ・ 支援活動、物資提供と地域コミュニティへの心の支援
（センター登録団体ビリッキョノ／（一社）日本未来防災女子
／災害支援団体 絆）

計6回（4月、5月、6月、7月、9月）

- ・ 能登農林水産業ボランティア活動（運営委員）

計4回（4月、6月、9月、11月）

- ・ 心のケアのイベント活動（いずも unico&you）

計1回（10月）

- ・ 災害ボランティア隊（第8弾、第9弾）

計2回（8月、3月）

高校生等の災害ボランティア参加

- ・ 能登半島災害支援継続のための啓発活動

災害ボランティア等のお話、講演など 計8回

- 義援金・・・皆さまからお預かりした義援金は日本赤十字に送金させていただきました。

・ 令和7年8月大雨災害・・・・・・・・・・ 1, 821円

・ 令和7年トカラ列島近海を震源とする地震
・・・・・・・・・・ 1, 795円

・ 2025年ミャンマー地震・・・・・・・・・・ 708円

福島・島根・広島・山口想いを結ぶ情報誌
「結」—MUSUBI—（年1回発行）



令和7年8月大雨災害支援活動



令和7年大分県佐賀関大火輸送活動



第8弾災害ボランティア隊



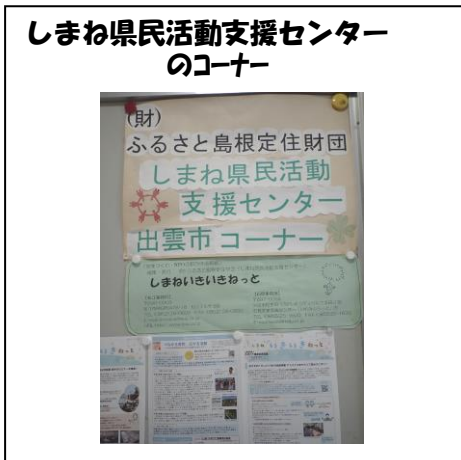
第9弾災害ボランティア隊



2. 情報の収集と発信



- 団体等のセンタールームでの活動紹介「月行事板」の運営
- 団体活動紹介パネルをルーム内に掲示



- 「いずもボランティア図鑑」発行と「出雲市民ボランティアウィーク」ポスター作成
- ボランティア情報紙の発行（毎月発行、個人登録者や関係機関へ送付）
- ボランティアボード（各学校、コミセン、図書館他配布）へ毎月情報紙を掲示
- 出雲市総合ボランティアセンターFacebook とホームページの充実
- 図書の実数（全778冊[前年度+1冊]、月刊ボランティア情報誌2種類）
- ビデオテープ・DVDの実数（全59本）
- グループの機関誌、作品等を展示、古切手等の収集箱をルームに設置
- （公）ふるさと島根定住財団／しまね県民活動支援センターとの連携
- CATV、新聞等での発信（市内ケーブルビジョン、日日新聞、FMいずも、ラジオ等）



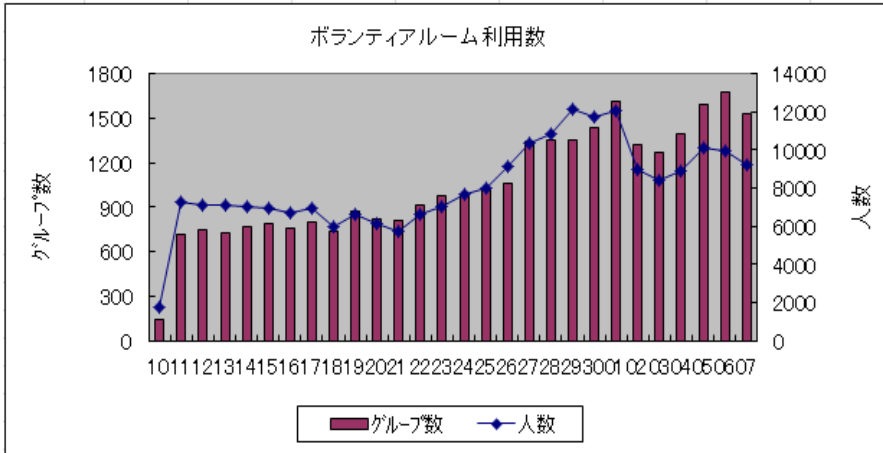
チラシやコミセン情報紙などをゆっくり見ることができます。



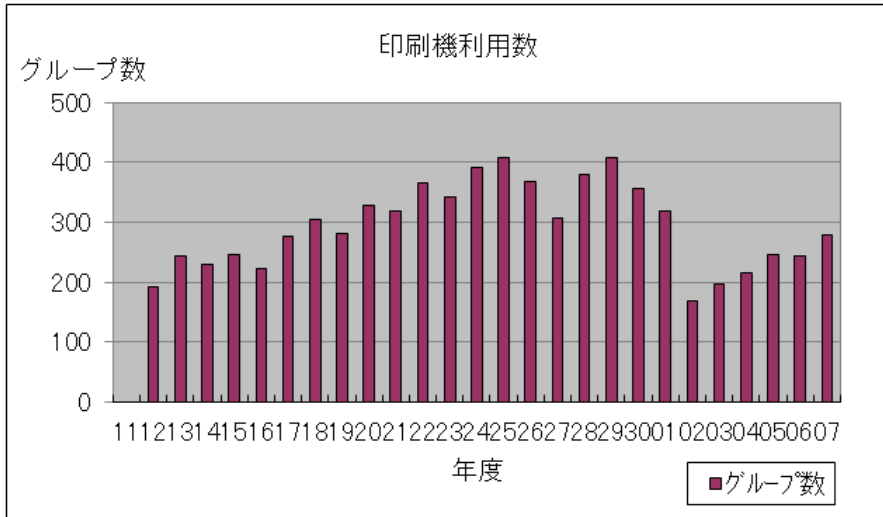
3. 活動と交流の場づくり



●ルーム利用状況 延べ1,529グループ 延べ9,234人
 月平均 約127グループ 月平均 約770人



●印刷機利用状況 延べ279グループ



●募金箱の設置
 皆さまからお預かりした募金は下記の通り送金させていただきました。
 ☆赤い羽根共同募金・・・469円

4. コーディネート



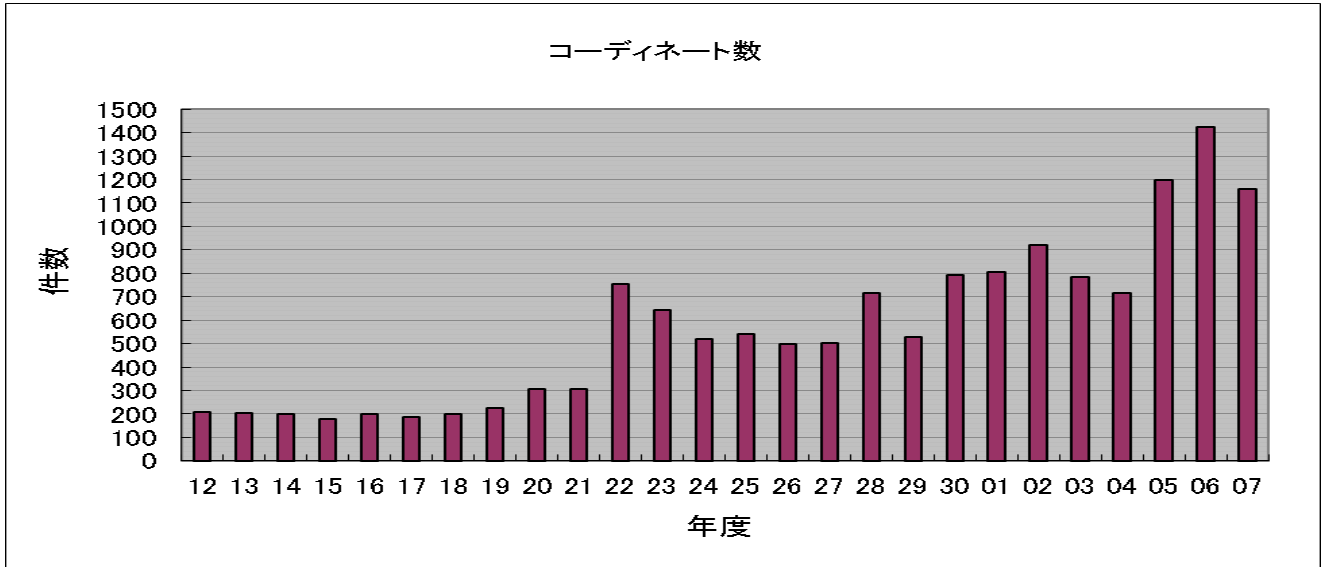
●受付 1,160件

(内 令和6年能登半島災害 51件、令和8年島根県東部地震 5件、
東日本大震災関係 7件、その他 災害支援関係 40件)

コーディネート済・・・・・・・・・・1,048件

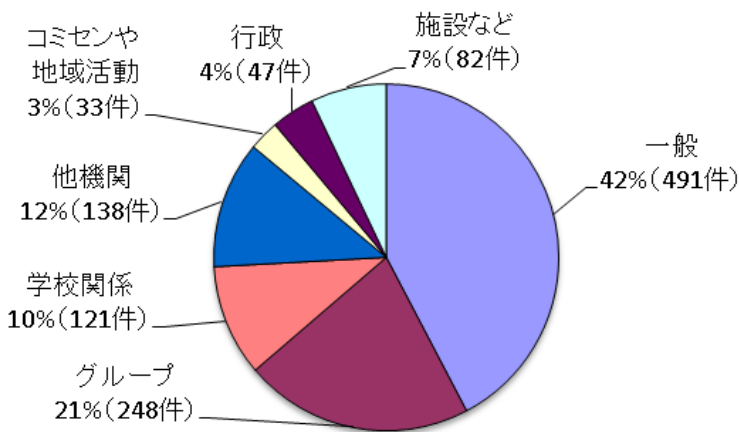
コーディネート中・・・・・・・・・・94件

依頼者からのキャンセル・・・・・・・・18件

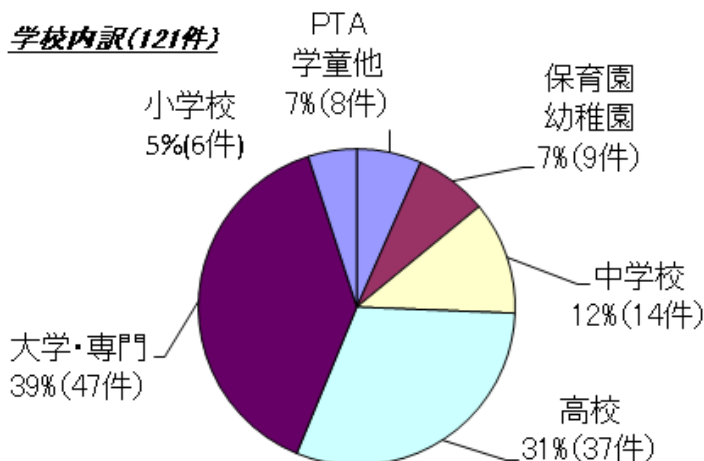


依頼者別コーディネート数

※災害支援関係含む(全1160件対象)



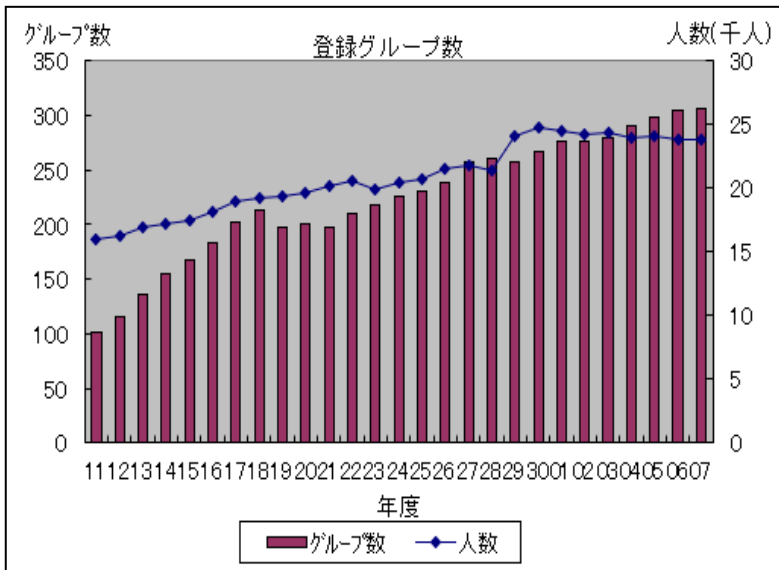
学校内訳(121件)



5. ネットワークづくり

●登録（グループ、個人） 24,266人

グループ 307グループ/23,793人+473個人



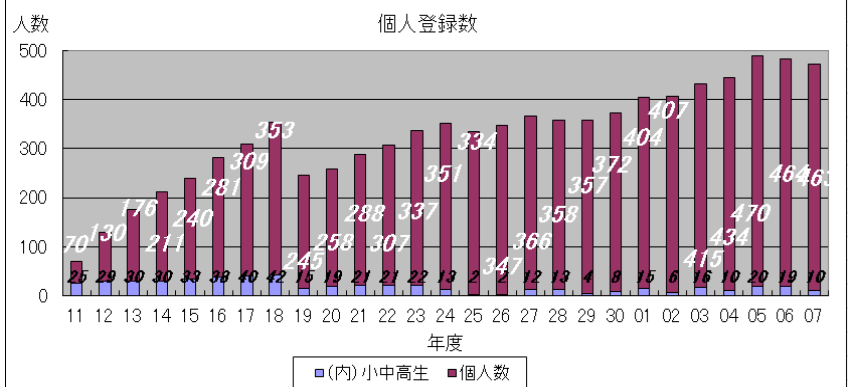
※平成 18 年度までは延べ登録グループ数です

ボランティアセンターに集う会(6/14)



～センター個人登録&団体登録
&市議員参加

コミュニティセンターとの連絡会(12/2)



※平成 18 年度までは延べ登録人数です

- 集う会（6／14）
- コミュニティセンターとの連絡会（12／2）
- 幼・小・中・高・専・大ネットワーク連絡会（5／20）
- 出雲市民ボランティアウィーク きらきらパーティー（11／23）

ネットワーク連絡会(5/20)



きらきらパーティー(11/23)





6. 青少年健全育成・学校教育支援

●コーディネート件数 121件/1, 160件中

・学習への協力やボランティア活動支援

※協力グループには、他機関、個人、センターへの相談等を含む。

	学校名	学年	園児数	グループ数	人数
幼稚園	荒木幼	3.4.5 歳児	32 名	2	16

	学校名	学年	園児数	グループ数	人数
保育園	大社保	全学年	110 名	-	2
	大社保	全学年	110 名	-	2
	大社保	全学年	110 名	-	1

	学校名	学年	生徒数	グループ数	人数
中学	出雲二中	3 年	2 名	多数	-
	出雲三中	3 年	2 名	多数	-
	浜山中	3 年	2 名	多数	-

	学校名	学年	学生数	グループ数	人数
高校	平田高校	JRC 部	1 名	-	1
	平田高校	1 年	70 名	-	2
	出雲商業高校	全学年	-	-	1
	三刀屋高校	-	20 名	-	1

	学校名	学年	学生数	グループ数	人数
大学	島根県立大学出雲キャンパス	1 年	70 名	1	1

・その他、児童・生徒・学生の相談・協力

	学校名	延べ人数
小学	某小学校	1 名
中学	出雲市立第 2 中学校	1 名
	出雲市立河南中学校	1 名
	出雲市立浜山中学校	2 名
	松江市立第 4 中学校	3 名
高校	県立出雲工業高校	1 名
	県立出雲高校	1 名
	県立平田高校	12 名
	出雲北陵高校	9 名
	県立出雲農林高校	8 名
	県立出雲商業高校	4 名
	県立大田高校	1 名
	県立三刀屋高校	1 名
	県立松江商業高校	1 名
	長崎県の高校	2 名
	某高校	1 名
大学・専門学校	県立大学出雲キャンパス	7 名
	出雲医療看護専門学校	3 名

出雲市総合ボランティアセンター 職場体験(第二中学校)



～廃油せっけん作りに必要な牛乳パックの型を作る中学生

出雲市総合ボランティアセンター 職場体験(浜山中学校)



～点字ボランティア「ブライユ」&中学生で自販機の点字を作成

出雲市総合ボランティアセンター 職場体験(第三中学校)



～視覚障がいの方&中学生
アイマスク体験

コミュニティブリッジの 子どもたちと一緒にクリスマス会



～学生 FBI&参加の子どもたち

●その他の教育支援 延べ67件

(児童委員会、スポ少活動、学生サークル等、相談含む)

島根大学学生サークル (てごほ〜む)、島根大学 学生 FBI

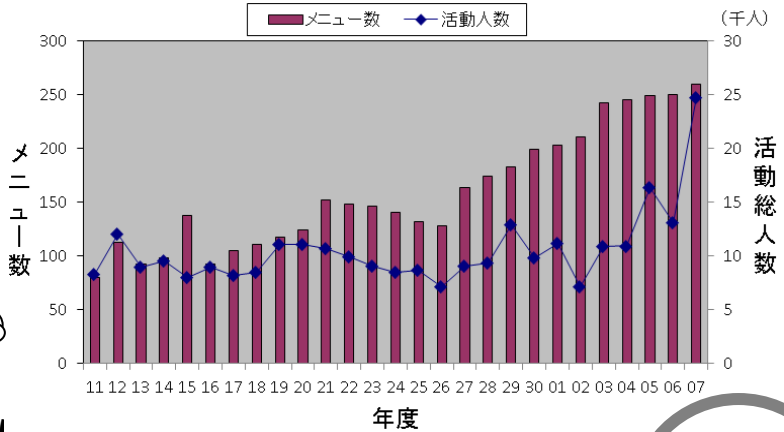
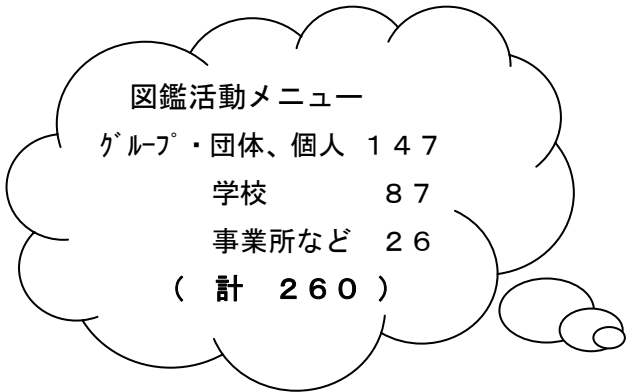
たいしゃ保育園、高松幼稚園、島県立大学出雲キャンパス

神門保育園、荒木幼稚園、湖陵幼稚園、平田高校 JRC 部

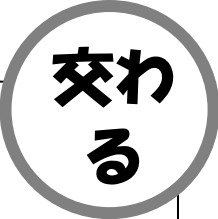
●サマー体験ボランティアの実施 (8グループ)

●ボランティアセンター職場体験 (3校)

7. 「出雲市民ボランティアウィーク」11月15日(土)～22日(土)の開催



～であい つながい～



●出雲市民ボランティアウィーク きらきらパーティー

- 日 時 11月23日(日・祝) 14:00～16:00
- 場 所 出雲市総合ボランティアセンター
- 参加者 41名

- ・今年当センターのボランティア先生でもおなじみの石川保先生による「シナプソロジー」で、みんなで左右の手や足で違う動きをしながら楽しく脳を活性化いたしました
- ・音楽のステージでは、個人登録の栗原紗矢さんが透きとおった美しい声で Amazing Grace や「ばけばけ」の主題歌などを披露してくださり、静かに聴き入ったり、一緒に手拍子をしながら口ずさんだりして楽しみました。
- ・「であい つながい」をテーマに、参加者みんながワールドカフェスタイルで交流しました。初の試みでしたが、席替えすることで多くの人と話すことができました。



● 縁・むすぶ・ツナグ・project.

～むすぶ NOTO×SHIMANE～

- 日 時 10月19日(日) 10:00～14:00
- 場 所 飯田わくわく広場(石川県珠洲市)
- 主 催 出雲市民ボランティアウィーク企画 / いずも unico&you
- 参加者 約100名

・このイベントは能登(飯田高校)と島根(いずも unico&you)を「縁・むすぶ・ツナグ・project.」で「むすぶ」、飯田高校の生徒さんとの協働を通じて地域に元気と交流の機会を提供し、能登半島の方たちへの心のケア活動イベントとして開催いたしました。



● 能登半島災害支援

写真洗浄ワークショップ in いずも

- 日 時 12月6日(土) 10:00～16:00
- 場 所 出雲市総合ボランティアセンター
- 主 催 出雲市民ボランティアウィーク企画 / ビリッキーノ
- 講 師 いろいろま能登 福井圭一さん
いろいろま岡山 江口佳名枝さん
前田弘さん

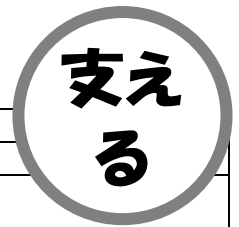
○参加者 19名

- ・水害等で汚れてしまった写真を洗浄し持ち主へお返しする写真洗浄ワークショップを開催。被災地に行かなくてもできる活動として、思い出の写真の洗浄を一緒に学びながら、能登半島災害の支援活動をしました。



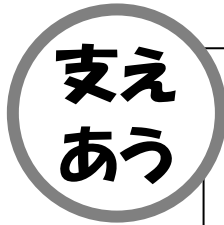
8. 協働事業

※全34事業、同団体はまとめています。



	協働団体名	事業内容
1	天理教災害支援ひのきしん隊	令和6年能登半島災害支援活動
2	ビリックキーノ	令和6年能登半島災害支援活動、 令和7年8月九州他大雨災害支援活動
3	一般社団法人 未来日本防災女子	令和6年能登半島災害支援活動
4	豪農屋敷ライブ実行委員会	第8回豪農屋敷ライブ
5	出雲中央ロータリークラブ	社会奉仕活動(ボランティア団体)アンケート
6	出雲いのちを考える懇談会	第26回いのちの教育講演会、赤ちゃん抱っこプロジェクト
7	みつば会	ハーバリウム作り
8	睡眠時無呼吸症候群の会	睡眠時無呼吸症候群の会(SASの会)勉強会
9	出雲天文同好会	ペルセウス座流星群 観測会、出雲星空観望会2025
10	みんなで悩もうかい	みんなで悩もうかい
11	メンタルヘルス勉強会	「心に寄り添うとは…」講座
12	ユナイト I ZUMO	第2回ユナイトミーティング、「ゆめばのじかん」上映
13	N+(エヌプラス)ボラ部	ダイヤモンドアート作り
14	てごほ〜む	てごほ〜む開催
15	紙ヒコーキメイト(サマボラ)	子どもに伝えよう!紙工作づくり!!
16	いずも unico&you	令和6年能登半島災害支援活動、R7年佐賀関大火支援活動
17	島根県防災支援ネットワーク(サマボラ)	もしものときに救命ができるボランティア体験、BLS1次救命講習会
18	せつけんの会「あわわ」(サマボラ)	廃油せつけんづくり
19	出雲おりがみの会(サマボラ)	夏休みの作品に!折り紙ボランティア
20	いずもデジタルサポート(サマボラ)	無料ソフトで簡単!動画編集
21	NPO法人 アニマルレスキュードリームロード	わんにゃんふえす2025
22	ぐるぐるアート世話人会(サマボラ)	ぐるぐるアートの制作体験
23	晴レナ企画実行委員会	晴レナ・ルポ、晴レナマルシェ
24	キャンパス出雲	ビジネスケアラー支援プロジェクト
25	YAIKO 企画	春のミュージカルコーラス、能登半島地震復興支援 CHARITY DAY
26	Cooking Park Club	地域資源活用、地域おこし いりすの丘ボランティア

9. 災害ボランティア組織化事業



- 出雲市防災訓練／9月1日(月)
 <災害ボランティアセンター立ち上げ訓練>
 場所：出雲市総合ボランティアセンター
 内容：災害ボランティアセンター設営、各セッション、
 災害ボランティア役による流れの訓練

機関・団体	人数
出雲市社会福祉協議会	11名
出雲市総合ボランティアセンター運営委員会&事務局	15名
出雲市総合ボランティアセンター個人登録&団体登録	13名
出雲市市民活動支援課(出雲市災害対策本部ボランティア班)	3名
島根県隊友会(ボラセン団体登録)	16名
島根県立大学出雲キャンパス	1名
島根県社会福祉協議会	3名
島根県NPO活動推進室	2名
松江市社会福祉協議会	2名
奥出雲町社会福祉協議会	2名
合計	68名

災害ボランティアセンター訓練



●会議

- ・6月30日／第1回3者会
- ・7月18日／第2回3者会
- ・8月20日／第3回3者会
- ・10月14日／振り返り会(3者)

避難所でパーティッション組立



- 島根県総合防災訓練／10月18日(土)
 <避難所開設支援の訓練>
 場所：佐香コミュニティセンター
 内容：避難所で段ボールベッド・トイレ、テント組立
 物資配布など災害ボランティアによる活動の訓練
 参加：11名

10. 研修会の開催と参加



●きらきら学校ボランティア先生による教室の開催

○生徒応募・受講状況

応募数 179件 ※キャンセル15件(落選含む) 全生徒数 164名

○延べ受講者数 約835名 ※全17教室69期(未開講含む)

	教室名	先生名
A	CAD 体験教室①~⑫	持田 和子
B	子ども書道教室 午前・午後	森廣 大丘
C	子どもの算数道場①~⑫	小村 知弘
D	笑顔が生まれるシナプソロジー教室①~⑥	石川 保
E	初心者のためのスマホ教室	葛西 浩二
F	はじめての終活教室	葛西 浩二
G	パソコン教室基本コース①②	山田 信恵
H	こども英語教室	中村 真里子
I	きもの着付け教室	森廣 翠
J	新規 大人の算数道場(中学算数がわかる教室)	小村 知弘
K	新規 初心者のための写真入門教室	矢田 晃一
L	新規 最先端AIチャレンジ体験	南條 明
M	新規 「趣味活」本づくり講座	かなつ なおみ
N	新規 高テク動画編集教室	南條 明
O	新規 AIチャットボットを作るための学び教室	アントニ キリル
P	新規 日常が驚くほど快適になる AI活用レッスン教室	かなつ なおみ
Q	新規 SNSの安全な情報発信教室	南條 明

CAD 体験教室



パソコン教室基本コース



子どもの算数道場



子ども書道教室



無料ソフトで簡単高テク動画編集



●各種研修会や講演会等への参加

- ・くにびき学園東部校 地域づくり出合いのひろば (5月) / 運営委員、事務局
- ・国交省高津川総合水防演習 (5月) / 運営委員
- ・出雲 NPO 交流会 (7月) / 運営委員、事務局
- ・NPO で働く人の会 (8月) / 事務局
- ・NPO 事務局セミナー (8月) / 事務局
- ・松江市社会福祉協議会ボランティア講座 (11月) / 事務局
- ・ボランティアコーディネーション力3級検定 in 島根 (11月) / 運営委員
- ・くにびき学園東部校 災害ボランティア学習 (2月) / 運営委員、事務局
- ・島根県身体障害者団体連合会リーダー育成研修会 (3月) / 運営委員、事務局

AI活用レッスン教室



はじめての終活教室

